

## Accelerate セッション概要

### Opening Remark & Speech

Fady Yacoub (Co-Founder and Managing Partner / HOF Capital)

出雲 充 (Founder / Euglena)

: 日本からグローバルユニコーンを創出するためには、起業家・投資家両者のグローバル水準への成長と、スタートアップ・エコシステムを全世界規模に拡大することが必要。

本イベントの趣旨は、まさに上記をさまざまな角度、立場、国籍から議論する場を提供し、エコシステム拡大への一助となればという HOF、DGDV 主催 2 社の想いをお伝えしました。

### Session #1 テクノロジーによる顧客体験 (CX) の革新 / Innovating the Consumer Experience through Technology

Sabrina Halper (Investor & Community / HOF Capital) \*

Vinay Menda (Co-founder & CEO / Blankstreet)

Yury Yakubchik (Founder / Tilly Therapy, Berry Street, Life House Hotels)

Rachel Blank (CEO / Allara Health)

: コンシューマー向けに事業を展開している起業家から、顧客エンゲージメントの強化 (日々の消費者体験の充実や行動変容を促すための秘訣) や、コンシューマー向けビジネス特有の資金調達の高難しさ、スケーリングまでの挑戦などを具体例を挙げて共有するセッションとなりました。

### Session #2 コンシューマー × エンターテインメントの世界 / Consumer x Entertainment

Sabrina Halper (Investor & Community / HOF Capital) \*

Justin Waldron (Co-founder / Zynga)

Tiffany Zhong (Founder / NoSpace app, Pineapple Capital)

: GenAI を含む新たな技術の勃興により一層の盛り上がりを見せるエンタメ業界において、ゲームやソーシャルネットワークがどのように人と繋がるツールとして、技術と共に変遷を遂げ、また受容されてきたのか。同領域で事業を展開する 2 社それぞれの見解と共に、日本のエンタメ領域への展望についても議論しました。

### Session #3 グローバル VC によるアーリー投資の醍醐味 / A Global Perspective on Early-Stage Investing

Danny Cwak (マネージャー / DGDV) \*

Fady Yacoub (Co-Founder and Managing Partner / HOF Capital)

Kunal Bajal (Head of Capital Network / Blume Ventures)

揖斐 真 (シニアプリンシパル・海外投資統括 / DGDV)

: アメリカ、日本、インドとそれぞれに拠点を置きつつ、グローバルに投資を行う各 VC から、複数マーケットを見ることの意義や重要性、そしてそこに幅広い業種を掛け合わせることで広がる可能性について議論しました。拠点とす

る国こそ異なるものの、スタートアップエコシステムを盛り上げていきたいという思いが共通していることが伝わるセッションとなりました。

#### **Session #4 生成 AI のビジネス活用／Leveraging Generative AI for Business**

Sabrina Halper (Investor & Community / HOF Capital) \*

Noriyuki Kojima (Co-founder & CEO / Kotoba Technologies)

Hikari Senju (Founder and CEO / Omneky)

：昨今注目が集まる生成 AI について、多岐にわたる生成 AI の面白い使い方の紹介や、セキュリティなどのハードルを乗り越えながらいかに To B の領域でビジネスとして成長させていくことができるのか。最先端で生成 AI を追いかけている各スタートアップがそれぞれの実例を交え、議論しました。

#### **Session #5 アイデアの種が IPO に至るまで (1on1 セッション) /Scaling from idea to IPO & again**

Sabrina Halper (Investor & Community / HOF Capital) \*

Markus Fuhrmann (CEO / GROPYUS)

：ユニコーン企業かつ上場を果たした Delivery Hero 社の創業者が同事業を 75 カ国展開にまでスケーリングさせた経験、そしてその経験を活かし、今後、現在 CEO を務める GROPYUS をどう成長させていくのかといった展望について語りました。

#### **Session #6 海外から見る日本市場への期待と可能性／Expanding into the Japanese Market**

野島 隆太郎 (プリンシパル / DGDV) \*

Theordoric Chew (Co-founder & CEO / Intellect)

Christopher Ax (Founder / Schmatz)

：日本に事業展開を行っている海外企業 2 社から、今後の日本市場の展望や大企業との連携において期待する点について見解を述べ、議論すると共に、特に投資先との伴走という観点で VC の立場から今後一層国内外共にグローバル展開を企図するスタートアップが増加することへの期待と、その支援体制について語りました。

#### **Session #7 大企業および採択企業によるアクセラレータープログラムの活用／Accelerating Startups**

宇佐美 克明 (ベンチャーパートナー / DGDV) \*

村岡 和彦 (CFO / Yuimedi)

眞鍋 亮子 (Managing Director / Alchemist Accelerator)

石田 英和 (CVI 室 室長 / エーザイ株式会社)

：アクセラレータープログラムという共通点をテーマに、採択スタートアップ、運営企業、そしてそれを協賛する大企業のそれぞれの立場から議論を行いました。

日本発ユニコーンの創出にはスケールの観点でも各社の海外展開が必要とされるなかで、それをスタートアップ一社の力で成し遂げることは難しく、大企業をはじめとした周りのエコシステムの成熟も不可欠である点を確認すると共に、そ

の成熟に向けた障壁について議論しました。たとえばアクセラを上手く活用することで、大企業社内のマインドセットの変化や開かれた企業としての外部訴求にも繋がり、そうしたエコシステムの成熟の第一歩にもなりうる、まさに将来への希望を感じるセッションとなりました。

### **Closing Remark**

大熊 将人（代表取締役 / DGDV）

：日本のスタートアップ市場はまだ黎明期であり、政府の動きはもちろんのこと、スタートアップに携わる全ての方々のサポートが必要です。和魂洋才という言葉通り、国内外からの学びを糧にサービスや質をグローバル水準に押し上げ、起業家を支援していくことで、スタートアップエコシステムを一層盛り上げられるものと考えています。

まず第一歩として、本イベントがそうした気持ちの共有機会になるようであれば、HOF 共々主催者冥利に尽きるという想いを伝えさせて頂きました。

※敬称略。\* は各セッションのモデレーターを示す。

以上